

Kビジョン放送番組審議会（2014年8月28日）

放送番組審議会（第17期第1回会合）では、『部活大好き！ぶかっちゃん』、『知っトク！まるごと情報BOX』を合評しました。

<合評番組>

■部活大好き！ぶかっちゃん（4分）

2014年7月28日～8月3日放送・光高校弓道部

Kビジョンでは、地域の子どもたちを応援する3つの番組（「ちびっこくらぶ」「がんばれ！スポ少」「部活大好き！ぶかっちゃん」）を「こども応援 time」と位置付けて、園児から高校生までの子どもにスポットを当てた番組を放送しています。

「部活大好き！ぶかっちゃん」は中学・高校の部活動を紹介する番組で、生徒が選曲した曲にのせて部活動の様子を紹介しているほか、将来の夢や目標を生徒にきくコーナー等で構成しています。

また、ことし4月からは魅力ある映像にこだわり、映画撮影等に用いられるカメラを使用して撮影しています。これにより、映像に奥行きが生まれ、従来よりも見ごたえのある映像で放送することが可能になりました。

■知っトク！まるごと情報BOX（25分）

2014年4月28日～5月2日放送

地域のイベント情報や暮らしに関係するお知らせ等、「知って得する」情報をお届けする情報番組です。ことし4月に番組ロゴやスタジオセット等を一新し、女性視聴者を意識した番組としてリニューアルしました。

このうち、旬の話題や情報を伝える「イチオシ」のコーナーでは、月に一度、その時季に合ったものをテーマに、地域のお店紹介等の特集で放送しています。4月は「ステーションナリー特集」として周南地域の3店舗を取り上げ、人気の文房具やユニークな文房具を紹介しました。

＜合評内容＞

■部活大好き！ぶかっちゃん

- ・自分の将来の夢を黒板に書いて持ってもらっているが、とてもよいアイデアだと思う。部活動に関連した内容を書いているのかと思うと、ほとんどの生徒は部活動とは関係のないことを書いていて驚くと同時に、生徒がいろいろなことに対して目を向けていることもわかり、安心感を覚えた
- ・7月から8月は部活動によって、新チームへの切り替わりの時期にあたっている。7月に取材した部が3年生主体のチームとなっていて、3年生引退後の8月に放映となることも考えられる。撮影時期と放映時期のタイミングを考慮してほしい。「将来の夢」を聞かれた生徒が練習の場面で再び映っていることもある。全体的に生徒が均等に映るよう、バランスを考えた編集を心がけてほしい
- ・将来の夢を語る場面で、生徒の学年や氏名を出してみてもどうか等のご意見をいただきました。

■知ったク！まるごと情報BOX（25分）

- ・地域の情報がうまくまとめられていると感じる
- ・文房具特集では、写真と映像を組み合わせながら商品を紹介していたが、見た目のかわいさは写真でも伝わるが、使い方など実用的な部分はできれば映像で説明した方がわかりやすい
- ・「ココイコ」（お出かけ情報）は文字だけの紹介ではわかりにくい。バックに紹介する行事の写真や映像があると、視聴者の興味を引き出しやすいのではないかと感じる。
- ・「安全安心情報」は、別の番組枠で内容を紹介した方がよいのではないかと感じる。情報であることには違いないが、この番組の中では違和感がある等のご意見をいただきました。

出席者は、末岡泰義委員長、なかはらかぜ、原田幸雄、梅本真里恵、河島 建の各委員、社側から長尾一郎代表取締役社長、杉田昌士専務取締役、他放送制作部員4名でした。